



さわら

人口: 211,762人
男 100,309人 女 111,453人

世帯数: 91,183世帯
(平成21年6月1日現在推計)

早良区役所電話番号案内
TEL 841-2131
〒814-8501 早良区百道二丁目1-1
<http://www.city.fukuoka.lg.jp/sawara/>

入部出張所
TEL 804-2011
〒811-1102 早良区東入部二丁目14-8

期=日時 所=場所 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 問=問合せ ☎=電話番号 F=ファクス 申=申込み 開=開館時間 休=休館日



朝の巡回の様子。お互い元気にあいさつします

原西校区の通学路を毎日見回る「視(み)まわり隊」は、原西小の在校生や卒業生の保護者が中心となって平成16年に結成されました。2〜3人1組で青色回転灯の付いたパトカーに乗り、見通しの悪い路地や校区の周辺部にも目を配りながら約1時間かけて巡回。パトカーのスピ

今年5月に区内の4校区で、児童が不審者に声を掛けられたり、連れ去られそうになったりする事件が連続して発生しました。児童の登下校時に住民らが付き添うなど、学校と地域が一体となった見守りを現在も多くの校区で行っています。

校区パトカーで通学路を巡回

原西校区

もう犯罪は許さない

地域で見守る 子どもの安全・安心

最近、身近なところで、子どもが巻き込まれる事件が発生しています。また、青少年による非行も問題になっています。今号では、犯罪から子どもたちを守るために地域で行っているさまざまな取り組みを紹介します。夏休みを控えた今、皆さんも防犯や非行対策について考えてみませんか。



各教室やトイレの中まで入念にチェック

保護者がスクールガードに登録し、3人1組で毎日、約1時間かけて校内をくまなく巡回。活動中に気づいたことは日誌に記入し、学校職員も情報を共有します。

また、スクールガードの活動をサポートしている同校区青少年育

高取校区では、高取小の保護者らによる「スクールガード活動」が行われています。スクールガードとは、学校の校舎内や運動場を巡

保護者らが校内を巡回 スクールガード活動続く

高取校区

回し、子どもの安全を守る活動をいい、通学路のパトロールと併せて、きめ細かい防犯活動を行おうと平成18年2月に結成しました。

現在、約100人の保護者がスクールガードに登録し、3人1組で毎日、約1時間かけて校内をくまなく巡回。活動中に気づいたことは日誌に記入し、学校職員も情報を共有します。

「音楽が聞こえると、住民は自宅の前に立つなど、見守りに協力してくれま

す」と演出効果を話すのは、同校区青少年育成会会長の金子滋さん(58)。パトロール中に危険箇所や不審者などの情報が寄せられることもあり、地域を挙げた活動に住民の信頼度も高まってきているようです。

金子さんは「今後も校区に犯罪を寄せ付けないよう、活動をさらに拡大しなければ」と熱く語ります。



「安全な町を自分たちで」と話す金子会長

「カーから小学校の校歌が流れると、児童は笑顔であいさつをします。

「音楽が聞こえると、住民は自宅の前に立つなど、見守りに協力してくれま

す」と演出効果を話すのは、同校区青少年育成会会長の金子滋さん(58)。パトロール中に危険箇所や不審者などの情報が寄せられることもあり、地域を挙げた活動に住民の信頼度も高まってきているようです。

行ってみよう①

坊主ヶ滝・花乱の滝(石釜)



豪快に流れ落ちる坊主ヶ滝

脊振山系の福岡県側には、起伏に富んだ断層がつくり出した大小さまざまな滝や瀨、渓谷の美しさを楽しむことができます。中でもこの二つの滝は、涼を呼ぶスポットとして人気があります。

金山自然道の入り口にある「坊主ヶ滝」は、かつて僧侶の修行の場であったため、その名が付いたといわれています。修行者の小堂と滝つぼをまたぐようにして張られたしめ縄が霊場らしい雰囲気を残しています。

花乱の滝は、江戸時代の書物『筑前国続風土記』に「火乱(花乱)という山伏がここで修行をした」と記されています。また『筑前名所図会』では「水が落下する様子が玉を散らすようだ」とその美しさをたたえています。

野趣あふれる清流に足を浸して、のんびりと過ごしてみませんか。



「田隈校区夜間パトロール協議会」は、今年で結成26年目を迎えます。

「当時は中学生の非行が目立っていて、校区から非

行少年を出さないことを目標にパトロールをスタートしました」と話すのは、長く同会を支えてきた梅野富明さん(77)。深夜、うろつ

平成20年度中に、県内で窃盗などの犯罪で検挙補導された少年の数は7085人に上ります。その数は全国で4番目に多く、少年非行は大変深刻な状況にあります。早良署管内でも、中学・高校生による非行が多発しているほか、犯罪の被害に遭う少年も非常に多いという傾向があります。

少年たちを非行から守ろう 26年続く夜間パトロール

田隈校区



第2運動場への移動時も見守ります

成連合会は、今年5月から、自治協議会の役員、スクールガードのメンバーなどに對して、校区内や近隣で発生した、子どもが巻き込まれる事件の情報をメール送信。その後のパトロールを強化するなど緊急時の対応に役立てています。

青少年育成連合会会長の園田公代さん(55)は、「犯罪や事故から子どもを守るため、これからも活動を続けたい」と話し、「地元の商店街の夏祭りや、飲酒して騒ぐ若者が見られます。小さいお子さんは、早めに帰宅して」と訴えています。

現在は毎月第2・第4金曜日の夜、同会や自治協議会のメンバー、早良署員、

「地域の安全は地域で守る」と語る松井会長



「地域の安全は地域で守る」と語る松井会長

「早く家に帰りたいよ」と諭すように声を掛け続けました。5年ほどたつと、彼らの行動が良かったと徐々に変化していったそうです。

現在は毎月第2・第4金曜日の夜、同会や自治協議会のメンバー、早良署員、



警察官もパトロールに加わります

警察ボランティアの少年補導員、小・中学校の教員などが参加してパトロールを実施。拍子木を鳴らしてコンピニヤ公園などを丁寧に巡回しています。

同会会長の松井弘典さん(65)は、「子どもたちには素直で真つすぐに育ってほしいと思います。皆さんもぜひパトロールに参加してください」と話していました。

犯罪から子どもを守るために

- 次のことを話して聞かせましょう。
 - 知らない人にはついて行かない
 - 知らない人の車には乗らない
 - 人通りが少ない道は通らない
 - 学校の行き帰りは一人にならない
 - 不審者に呼び止められたら「助けて」と大声で叫び、助けを求める
- 携帯電話やパソコンから県警察のホームページ(www.police.pref.fukuoka.jp/)にアクセスし、アドレスを登録すると、不審者や犯罪発生情報をメールで配信します。



福岡県警マスコットふっけい君

連絡先

● 不審者を発見したとき…早良警察署生活安全課(☎847-0110・110番通報) ● 地域の防犯活動に関すること…区地域振興課(☎833-4412 ☎831-2355) ● 少年非行に関する相談…市子ども総合相談センターえがお館(☎833-3000 ☎832-7830)